

# ボラセンスタッフ日記「ブイログ」

## 『がんばろう日本、がんばろう東北』

この「ブイログ」は、当ボランティアセンターのスタッフが日々業務の中で感じるボランティア観、社会や地域でおきている出来事について、スタッフの視点で書き込む日記のような記事です。

April. 01. 2011

東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

このブイログを書いている時点では、直接現地でのボランティア活動は、受け入れ先が体制を整えている最中で、誰でも参加できる状況ではないようです。

しかし、日本中の人々は現地での活動に先立って募金に参加しています。各団体や企業や個人でも積極的に進められていて、先日も帰宅時JR水道橋駅付近が人で混雑していて、「何事ですか？」と整理をしていた警察官に尋ねたところ、「巨人軍の選手が募金活動をするんです」との回答でした。道理でテレビ局も来ていて、ファンならずとも募金に協力したくなります。

世界でも、国々やアーティスト、スポーツ関係者などが「がんばろう日本」と励ましと祈りと募金をしてくださいとニュースを聞く度に、こんなにも日本のことを心配し、愛して下さっていることに頭がさがり、心から涙が出そうです。

ところでこの募金ですが、「義援金」と「救援金」のふたつの名称があることに気付きました。ちよだボランティアセンターでも募金活動を開始するにあたり、このふたつの違いはなにか？今回はどちらを使用するのが適切か？と話題になりました。さっそくインターネットで検索したところ、日本赤十字社のHPに「義援金・

救援金について：日本赤十字社では、国内の災害被災者を支援する目的で募集する寄付金を『義援金』と呼び、海外の被災者を救援する目的で募集する寄付金を『救援金』と呼んでいます。」と掲載されていました。なるほど、ニュージーランド大震災のときは「救援金」、東日本大震災では「義援金」として募金を募っています。でもこれは日赤の定義であって、どちらであっても心を込めた募金に違いはありません。多くの方々からの募金をお願い致します。私も今回千鳥ヶ淵で約10時間、多くのボランティアと一緒に募金活動をさせていただきました。

私たちに今できることを皆さまがそれぞれで見きわめて、募金や救援物資の寄付そしてボランティア活動などに参加され、被災された方々の為に心をひとつにして行くことを願って止みません。 **がんばろう日本！ がんばろう東北！** (どばし)



### ボランティア情報ステーション一覧 (神保町地区・区外)

- ヘアサロン・ユニ・アドニス (一ツ橋2-3-1 小学館ビルB1)
- 美容室カルバ (神田神保町1-14-16)
- 鈴やクリーニング工場 (神田神保町3-6-15)
- 神保町 柳屋 (神田神保町1-103 東京パークタワー102)
- クレーイオン (神田神保町1-103 東京パークタワー112)
- セブンハー (神田神保町1-13)
- メンズタロー1号店 (神田神保町1-14)
- 満留賀 (神田神保町1-16-2)

- 満留賀 静邨 (神田神保町1-17-3)
- 名舌亭 (神田神保町1-34)
- (有)伊沢クリーニング商会 (神田神保町1-58)
- nest (神田神保町1-7-5)
- うなぎ 今荘 (神田神保町3-15-1)
- ヘアサロン ヤング (神田神保町3-2-7)
- 中国寧波料理 源来酒家 (神田神保町3-3)
- 満留賀 (神田神保町3-5)
- 鳥どり (三崎町2-10-10 後楽ビル)
- 豊年屋 (三崎町2-13-5)
- 後楽寿司 (三崎町2-16-10)
- (有)恵比寿屋 (三崎町2-4-13)
- (株)伊東クリーニング店(猿楽町1-3-5)
- 松翁 (猿楽町2-1-7)
- 浅野屋 (猿楽町2-7-6)

- 和伊わい亭 (西神田2-7-5)
- 魚がし料理辰巳家 (西神田3-1-3)
- 斉藤洗染(株) (西神田3-3-12)
- 髪ファッション四季 Re 水道橋店 (西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館)
- ネオリーブ 7 (神田駿河台2-2-2 キントービル3F)
- アルファティック(有)カットインセゾン (神田駿河台2-3-5 十印ビル5F)
- 理容 ハラグチ (中央区銀座西1-2-先ギンザインズ3-1F)
- 和食いのこ (台東区浅草橋1-13-8 森田ビルB1)
- キミ美容室 (文京区湯島3-16-12)

※上記のボランティア情報ステーションは、生活衛生同業組合のみなさまにご協力いただいています。

### ニュージーランド地震救援金情報

平成23年2月22日にニュージーランドで発生した大地震の救援のため、千代田区社会福祉協議会では、ちよだボランティアセンターおよび高齢者センターに募金箱を設置し、救援金の募集を行ったところ、下記金額をお預かりしました。これらの募金は日本赤十字社を通じ、地震被災地における救援活動等を支援するために役立てられます。皆さまのご協力に感謝いたします。

募金箱集計額 4,129円